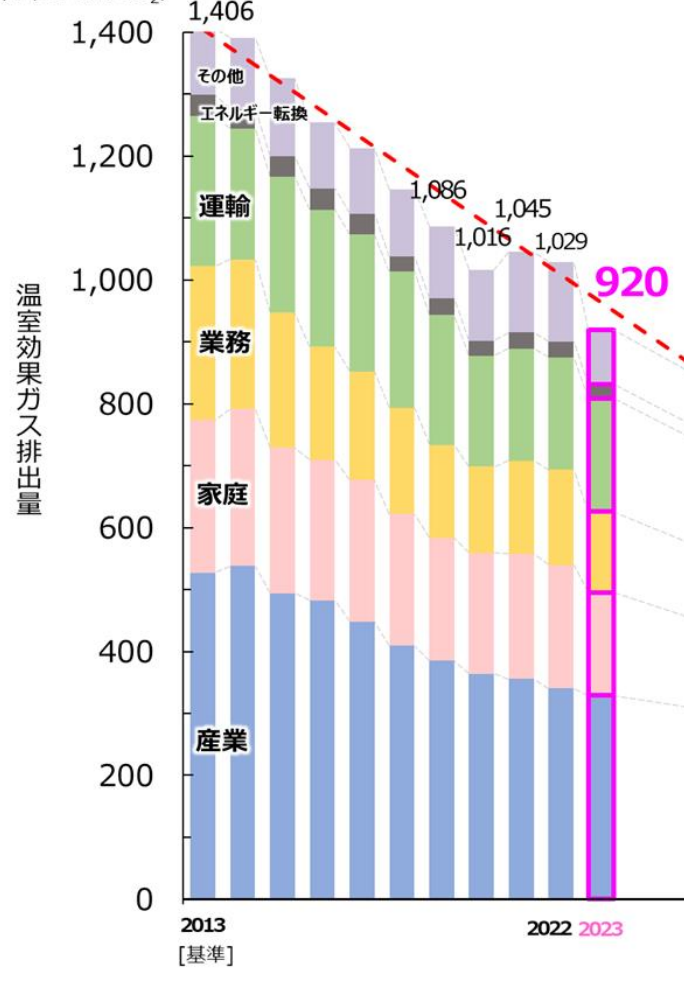


富山県カーボンニュートラル戦略の進捗状況について

① 温室効果ガス排出量



(単位: 万t-CO₂)

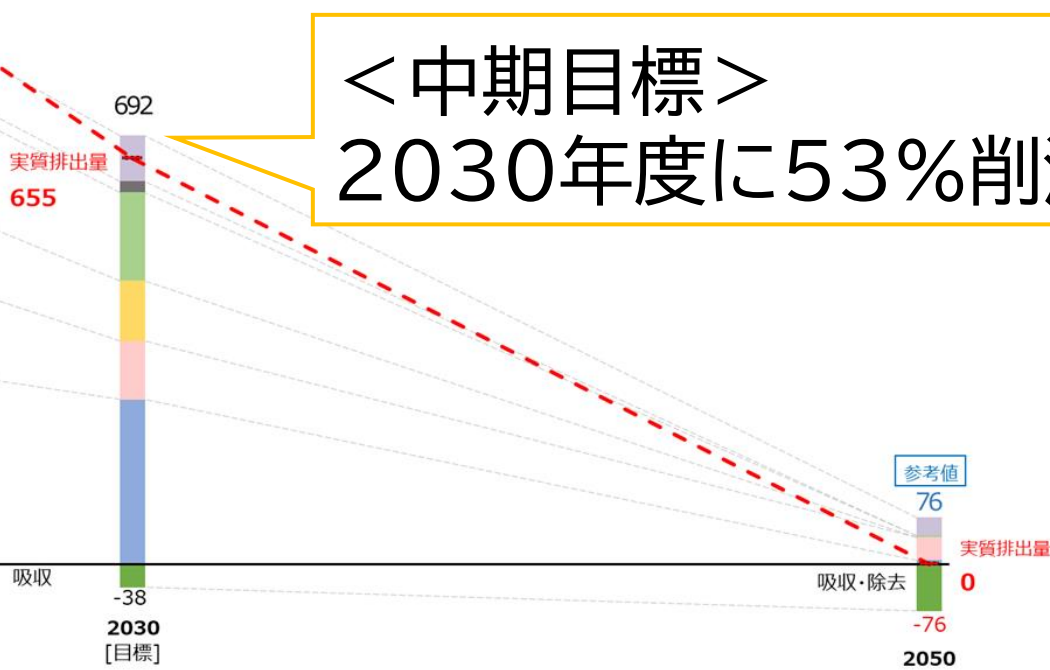


2023年度の排出量(速報値)は920万トン

前年度比▲10.6%、2013年度比▲34.6%

時点想定値(986万トン)を下回り、**順調に推移**

<中期目標>
2030年度に53%削減(2013年度比)



②各部門の進捗

温室効果ガス排出量削減の進捗

産業部門	○ (順調に削減)	企業への脱炭素化要請がより高まっており、大企業だけではなく中小企業にもGX対応が求められている。
家庭部門	× (6%未達)	2030年度の中期目標の達成に向けて、住宅の省エネ化や省エネ家電・機器の導入等、対策の強化が必要
業務部門	○ (達成)	省エネ対策が進んだと考えられる。引き続き、建物の省エネ化や省エネ設備・機器の導入を推進
運輸部門	△ (達成だが近年横ばい)	自動車のエネルギー消費の削減が進んでいない。公共交通の利用促進、低燃費自動車(電動車等)の導入等が必要

③家庭部門、運輸部門の取組み

・とやま省エネ家電購入応援キャンペーン(第4弾)

省エネ性能の高い家電・機器等の購入者に対し、
最大10万円分のキャッシュレスポイント等を交付

【対象製品】エアコン、冷蔵庫、LED照明、給湯器、
太陽光発電設備(追加) ※5/25申請受付開始



・富山型高性能住宅「Well-Next」の普及

ZEH水準を上回る県独自基準を満たす
高性能住宅を普及拡大

・電車・バスで行こう！推進事業

県民の公共交通利用を促進するため、市町村や
交通事業者等と連携したキャンペーンを実施



担当：カーボンニュートラル推進課